

## スクール・ポリシー

令和4年3月策定

### ■ 教育目標

校訓「凌霜」精神のもと、主体的に学び、可能性に挑戦。多様な他者と協働し、ふるさと愛をもち、地域社会に貢献・活躍する様々な人材を育成する。

### ◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- 自分に自信のもてる生徒（自己肯定感の高い生徒）
  - ・自身のストロングポイントを生かし、自分らしさを魅力として予測困難な社会の中で力強く生きる自立した生徒。
- 心が美しい生徒
  - ・多様性を尊重し、協調する力を持ち、世界の一員として正しく行動する生徒。
- ふるさとに誇りと愛情をもった生徒
  - ・人情味や伝統文化を育んだ郷土に誇りを持ち、育んだ能力を地域創成に生かす意欲をもつ生徒。

### ◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- 学びたいことが学べるカリキュラム
  - ・一人ひとりの可能性を見極めて進路選択の能力を育み、生徒の意欲に応えられるカリキュラム。
- やりたいことが思い切りできる教育活動
  - ・行事や生徒会活動、部活動の充実した取り組みの中で人とつながり、視野を広げることで生きる意味を創造。
- 一流に触れさせ、本質や本物を求める授業等の展開
  - ・生徒の興味や資質に応じた幅広い選択、及び企業や地域から招聘した外部講師の活用を通して好奇心を伸ばし、自ら学ぶ学習者を育成。

### ◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- やる気のある熱い生徒
  - ・学習や部活動、地域の活動、校内外行事で何かを成し遂げたいという情熱を秘めた生徒。
- 人の気持ちを考えられる生徒
  - ・自分や他者を大切に思い、また、その気持ちを伝えられる生徒。
- ふるさとを大切に想う生徒
  - ・郷土に誇りと愛情をもち、地域の方と積極的に関わりながら社会で生きる力を身に付けたい生徒。